

六甲オルゴールミュージアム、六甲ガーデンテラス共同開催 「六甲山 アリスフェア」

～『不思議の国のアリス』をイメージしたガーデンなどで物語世界を体験～

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社 100%出資)が運営する六甲オルゴールミュージアム(博物館相当施設)と六甲ガーデンテラスでは、**2020年5月16日(土)から7月12日(日)まで「六甲山 アリスフェア」を開催します。**

■「六甲山アリスフェア」開催概要

当企画では、数学者C・L・ドジソンがルイス・キャロル(イギリス、1832年～1898年)の筆名で書いた『不思議の国のアリス』(1865年初版)の世界観をイメージした展示やイベント、ショッピングなどを六甲オルゴールミュージアム、六甲ガーデンテラス両施設にて期間限定で楽しむことができます。

六甲山は、1895(明治28)年に貿易商A・H・グルーム(イギリス、1846年～1918年)によって開かれ、イギリス人を中心とした外国人によって開発されました。このような六甲山の開発の経緯が、今回の企画の端緒となりました。

【期間】 2020年5月16日(土)～7月12日(日)

※期間中、六甲ガーデンテラス内店舗毎に定休日があります。

※期間中、六甲オルゴールミュージアムの休館日は毎週木曜日です。

【会場】 六甲オルゴールミュージアム、六甲ガーデンテラス

【時間】 六甲オルゴールミュージアム 10:00～17:00

六甲ガーデンテラス 9:30～21:00

※六甲ガーデンテラスの営業時間は店舗により異なります。

各施設のみどころ

■六甲オルゴールミュージアム

特別展「オルゴールシアター ジョン・テニエル“不思議の国のアリス”」

本展では、『不思議の国のアリス』の初版(1865年)の挿絵画家、ジョン・テニエルが描いた挿絵をスクリーンに投影し、アンティーク・オルゴールなどの生演奏と共に上演します。テニエルの挿絵と、同時代に使用されていたアンティーク・オルゴールなどの音色で、視覚だけではなく聴覚も使って『アリス』の物語を多角的に鑑賞できます。

<ジョン・テニエル(John Tenniel, 1820年～1914年)>

英ヴィクトリア朝を代表する風刺画家の1人。風刺漫画雑誌『パンチ』の人気画家として活躍。『不思議の国のアリス』の挿絵作家としても知られ、後世の『アリス』の挿絵に多大なる影響を与えた。1893年「ナイト」の称号を授与される。

【開催日時】 2020年5月16日(土)～7月17日(金)

※会期中、毎週木曜日は休館日です。

【上演時間】 10:30～16:30の間、毎時30分から各回約15分間

※毎時00分から別プログラムのコンサートも実施しています。

※入館料のみで鑑賞できます。

【上演作品】 オルゴールシアター 不思議の国のアリス

■六甲ガーデンテラス

アリスガーデン

「六甲山 アリスフェア」開催期間中に、エリア内の英国風庭園「コテージガーデン」の中に、『アリス』の世界観を表現したコーナーを設置します。また、エリア各所では、『アリス』の巨大絵本や切り絵作家、下村優介(しもむらゆうすけ、1988年～)によるアリスをテーマにした切り絵作品のウィンドウアートなどを展示します。標高888mの山上からの眺望が見られる解放感溢れるエリアで、『アリス』の世界が楽しめます。



異国情緒を楽しめる六甲ガーデンテラス



ジョン・テニエル『不思議の国のアリス』挿絵(部分)

1865年



下村優介切り絵作品(部分)2020年

<リリースに関するお問い合わせ先、営業概要>

六甲オルゴールミュージアム

【TEL】 078-891-1284

【FAX】 078-891-0111

【入館料】 大人(中学生以上)1,050円、小人(4歳～小学生)530円

【開館時間】 10:00～17:00(16:20受付終了)

【所在地】 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-145

六甲ガーデンテラス

【TEL】 078-894-2281

【FAX】 078-891-1171

【営業時間】 9:30～21:00

※季節・曜日・天候・店舗により異なる。

【所在地】 〒657-0101神戸市灘区六甲山町五介山1877-9